

JVCシニアクラブ便り 2009年10月号 (No.22-1)

発行: JVCシニアクラブ
会長: 菅沼 喜久次

■ご挨拶

平成22年度「JVCシニアクラブ」第8回総会が開催されました。平成21年10月3日(土)、時折雨が降るあいにくの空模様でしたが、会場の日本ビクター「勤労会館」に52名が参加して、21年度活動報告・22年度活動方針などすべての議案が承認されました。

内容については総会議事録をご参照ください。



菅沼会長、浅見総会議長

8月30日の衆議院総選挙で民主党が308議席を獲得し、長らく続いた自民党からの政権交代をはたして新たに鳩山内閣が発足しました。

「連合」は民主党の最大支持組織で、この閣僚17人の内7人が組織内議員です。働く仲間たち、そしてそのOBたちの意見や気持ちが伝え易くなっていくことが期待されます。シニアクラブの活動も、高齢者がより暮らしやすい社会作りのために力をあわせて取り組んでいきましょう。



第8回定期総会の参加者 「勤労会館3階大会議室」にて 2009.10.3

■津田やたろう 参議院議員との学習会(JAM 千葉シニアクラブ)

10月1日(木)、JAM千葉シニアクラブ主催の国会見学会が開催され、津田やたろう参議院議員から政権交代後の最新情報の報告と意見交換会を行ないました。

参加者は17名、そのうちJVCシニアクラブからは4名が参加しました。

津田議員とは民主党が政権与党となって初めての面会で、忙しく立ち振る舞っている様子でした。政府と与党は一体であるとの新政権の考え方から、部門会は政府・党と個々に行なうではなく一度に同時に行なうこととなって、これから担当の部門会のために厚労省に出かける限られた時間内での学習会でした。会談内容は【別紙】をご参照ください。



津田やたろう 参議院議員

■トピックス

2016年夏のオリンピック開催地はリオデジャネイロに決定しました。環境に優しい「カーボンマイナス」をスローガンに掲げた東京は「南米初」を掲げたりオに勝つことが出来ませんでした。招致活動のために150億円もの金をかけたようですが残念なことです。

鳩山首相も急遽コペンハーゲンに飛び東京招致のために応援演説を行ないましたが、この2月、当時野党であった民主党は東京都の「国会における招致決議」要請に応じなかった経緯があります。国内での盛り上がりに欠ける点が、IOC委員から見るとマイナスイメージとなってしまったのではないかでしょうか。

民主党は与党となって、政権運営に早速苦労しているようです。マニフェストに則って直ちに「ダム建設中止」を宣言したが、これは長い時間かけてようやく賛成に転じた地元の人たちの反発をかっています。一方で「後期高齢者医療制度」は当面維持との方向です。国の制度を替えるには当然時間も掛かるだろうが、私たちの生活は待ったなしの状況です。これから政策推進を注視していきましょう。

■事務局から

1.【核兵器廃絶の1000万人署名】

シニアクラブ第8回総会において「核兵器廃絶の1000万人署名」の実施が採択されました。今回の資料送付の中にこの署名用紙が同封されています。ご家族、お知り合いの皆様にもご紹介頂き、是非とも多くの署名を集めて下さい。なお、この署名票はJVCシニアクラブ事務局に返送願います。返信用の封筒が同封されていますが、切手は貼ってありません。返信用の80円切手はこの署名運動へのカンパとして皆様にご負担いただきたく、ご協力を宜しくお願ひいたします。

2.【JVCシニアクラブパンフレット】

シニアクラブパンフレットが新しくなりました。私たちの気持ちを込めた明るいオレンジ色です。会員の皆様から1人でも多くの未加入の人達にこのパンフレットを手渡してください。そして仲間に入るよう呼びかけて下さい。

最後のページにシニアクラブ事務所の連絡先が書かれています。今回、E-MAILアドレス jvcseior@ujvc.jp を新たに開設しております。皆様からのご意見などをどんどんと送って下さい。

今年度も宜しくお願ひいたします。



事務局長 田代 周

【別紙】津田やたろう 参議院議員との学集会報告

田代 周(記)

10月1日(木)、JAM 千葉シニアクラブ主催の国会見学会が開催され、津田やたろう 参議院議員から政権交代後の最新情報の報告及び参加者との意見交換を行ないました。

【津田議員からの報告内容(一部)】

8月の衆議院総選挙で民主党は308議席を得た。岩手、山梨、滋賀県はこれで自民党国会議員は衆参共に1人もいなくなってしまった。

今まで自民党を支援してきた歯科医師会、農協、ゼネコン関係者から民主党議員への面会を求める話が多くなった。しかし、津田議員はそれを全て断っている。

彼らは何らかの利権を求めて議員に面会を求めてくるものだから。

自民党がなぜダメになったか、長い間政権与党として、業界との癒着の上に官僚の言うがままに政治を行なってきたからである。

保守の考えは先輩・後輩の「長幼の序」を重んじること。これは重要なことであるが、日本人にはこのような儒教的な考えが薄れてきている。自民党は保守党でありながら、特に小泉改革によって一気に弱肉強食的な考え方方が支配してしまった。

民主党は寄り合いで所帯であるが何をやる政党なのか?と聞かれる。

鳩山代表の哲学は「友愛」、他人の痛みを自分の痛みと考えることである。

高速道路無料化・子供手当の支給・農家の所得保障・・・これには金がかかる。

この金は増税ではなく役所から絞り出させる。官僚が天下り・渡りで得る賃金や退職金はものすごく高い。勿論、役人の中にも国を思い、国民のために働く意欲を持ったものはいる。しかし多くは自分のために都合の良い制度を構築してきた。

民主党は自民党と同じことはやらない。現在は自民党小泉改革の後始末が大変である。民主党の考える政策推進には今しばらく時間を要する。少し時間かけて見守ってもらいたい。

【参加者からの意見】

- ・子供手当の支給方法に疑問。親はその金をパチンコに使ってしまうかもしれない。
分娩費や教育といった分野を無料化するなどの策にするべき。
- ・保育所の不足、介護の現場の非常に厳しい労働条件など、これらの対応が重要。
- ・後期高齢者医療制度の撤廃を。高齢者の負担が増えている。
- ・高齢者に対するセフティネットがしっかりしていればそれなりの高負担は我慢しても良い。
- ・労働者派遣法は人間のジャストインタイム・人身売買に等しい。是非見直すべきである。

【来年の参議院選挙に向けて津田議員からの要望】

- ・2010年の参議院選挙は「連合」10産別から10人の候補者を出す。JAMの皆様も是非応援してほしい。現役は会社の経営悪化で非常に苦労しているので、シニアの力に期待する。
- ・参議院比例選挙では政党名・候補者個人名のいずれを書いても良いが、是非個人名で投票して欲しい。個人名の多い順に比例の当選者が決まるので。

以上